




利島・御蔵島無電柱化整備計画 ～電柱のない島に向けて～



2022(令和4)年9月

 東京都
 利島村
 御蔵島村

目次

1 「電柱のない島」を目指して

- 1.1 計画の策定 1
- 1.2 先行整備する島の選定の考え方 2
- 1.3 島しょ地域無電柱化に係る計画策定等の経緯 3

2 整備計画

- 2.1 目的 4
- 2.2 整備対象 4
- 2.3 目標 4
- 2.4 整備計画図 5

3 今後の取組

- 3.1 島しょ地域の特性を踏まえた整備手法の確立 6
- 3.2 コスト縮減、工期短縮の検討 7
- 3.3 島民生活や産業等へ配慮 8
- 3.4 村道の無電柱化に対する支援 8

1 「電柱のない島」を目指して

1.1 計画の策定

都は「東京都島しょ地域無電柱化整備計画（2022（令和4）年1月策定）」（以下「島しょ地域計画」という。）に基づき、「電柱のない島」を目指すため、先行整備する島として利島、御蔵島の2島を選定した。

「利島・御蔵島無電柱化整備計画 ～電柱のない島に向けて～」（以下「本計画」という。）は、選定した2島の整備計画を示すものである。

今後、本計画に基づき、都と村は国や電線管理者等と連携し、2島において無電柱化を着実に推進し「電柱のない島」を実現していく。



利島



御蔵島

1 「電柱のない島」を目指して

1.2 先行整備する島の選定の考え方

「電柱のない島」の実現に向け、効果的・集中的に事業を推進するため、以下の3点に着目し、先行的に整備実施する島として利島と御蔵島を選定した。

- 船の就航率が低く災害復旧工事に時間を要するため、電気通信施設の強靱化が必要
- 島しょ特有の下記課題①～③の解決を通じて、他の島の先行モデルとなること
 - ① 幅員が狭く急勾配な道路
 - ② 沢を横断する道路
 - ③ 急曲線の道路
- 道路総延長が比較的短く早期完了が可能であるため、整備の知見を他の島に効果的に展開可能

＜島しょ地域の諸課題＞



①幅員が狭く急勾配な道路



②沢を横断する道路



③急曲線の道路

1 「電柱のない島」を目指して

1.3 島しょ地域無電柱化に係る計画策定等の経緯

- 1986（昭和61）年度 第1期「電線類地中化計画」策定
以降、令和2（2020）年度末まで7期の整備計画により整備を推進
- 2017（平成29）年6月 「東京都無電柱化推進条例」の制定（都道府県初）
- 2018（平成30）年3月 「東京都無電柱化計画」策定
- 2019（令和元）年9月 「令和元年台風第15号」
- 2021（令和3）年2月 「無電柱化加速化戦略」策定
- 2021（令和3）年6月 「東京都無電柱化計画」改定
- 2022（令和4）年1月 「東京都島しょ地域無電柱化整備計画」策定
- 2022（令和4）年9月 「利島・御蔵島無電柱化整備計画～電柱のない島に向けて～」策定

2 整備計画

2.1 目的

都道や港のみならず村道等（民有地なども含む。）についても無電柱化を実施することで、無電柱化の効果を更に高め、防災性の向上を図るとともに良好な景観を創出する。



利島村内の都道

2.2 整備対象

利島・御蔵島の都道や港及び村道
（全ての電柱を対象）



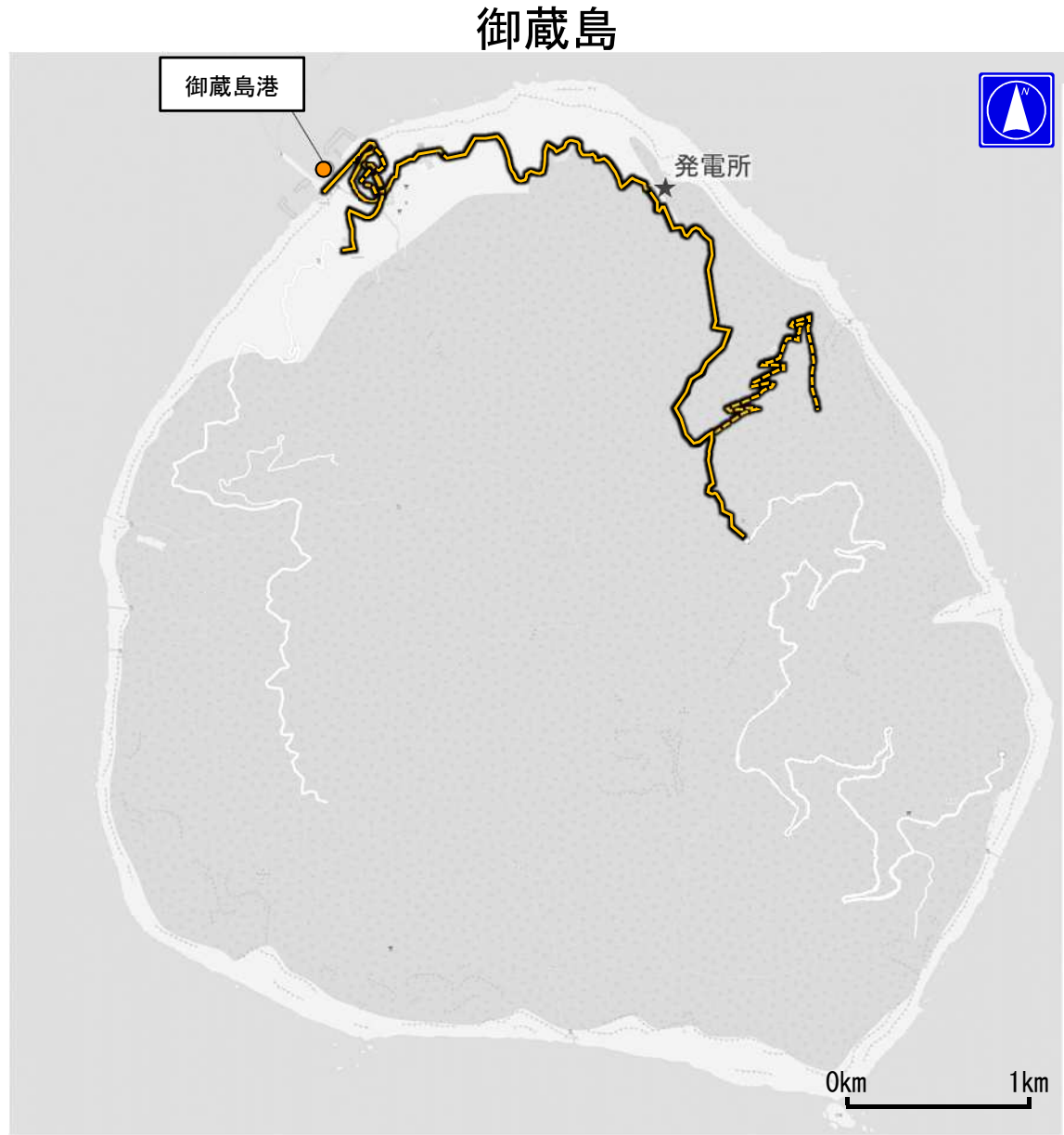
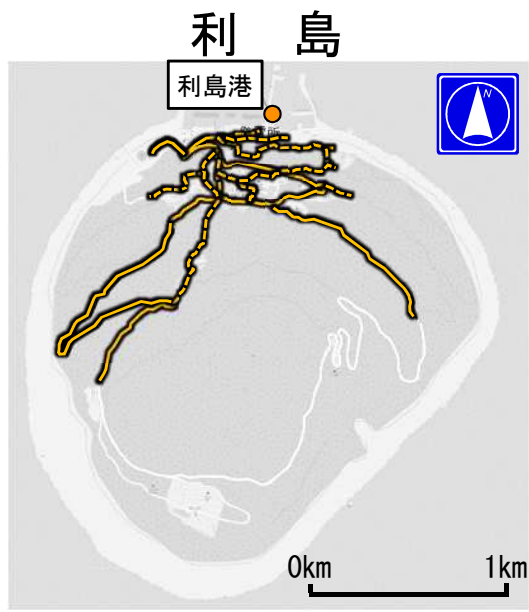
御蔵島村内の村道

2.3 目標

2030（令和12）年度までにおおむね完了

2 整備計画

2.4 整備計画図



- 凡例
- 都道整備対象
 - 村道整備対象
 - 港整備対象

整備内訳

【利島】		【御蔵島】	
	整備延長(km)		整備延長(km)
都道	5.4	都道	6.3
村道	3.0	村道	2.8
計	8.4	計	9.1
港	1港	港	1港

3 今後の取組

3.1 島しょ地域の特性を踏まえた整備手法の確立

- 民地（道路外）の電柱撤去のため、新たな事業手法や制度を構築
- 利島、御蔵島の電圧では既存の地上用の変圧器が使用できないため、変圧器の設置方法について検討
- 急曲線が連続する道路は配線ルートや費用負担について関係者間で協議し、より効率的・経済的な整備手法を選定



民地内の電柱



変圧器

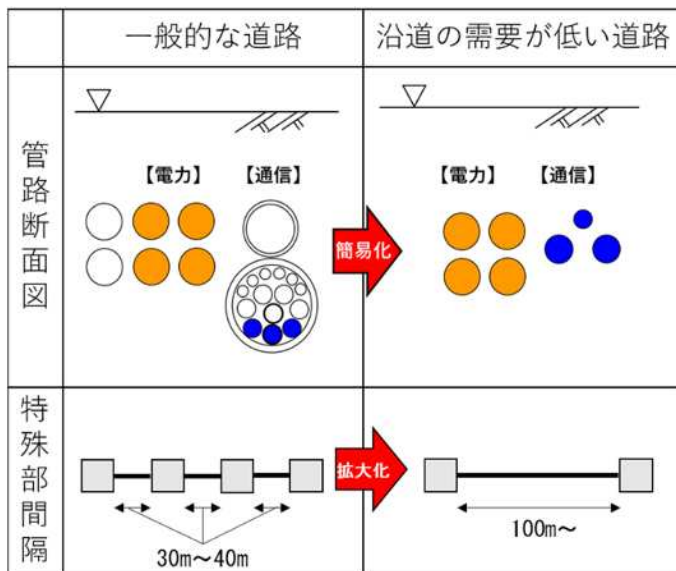


急曲線の道路

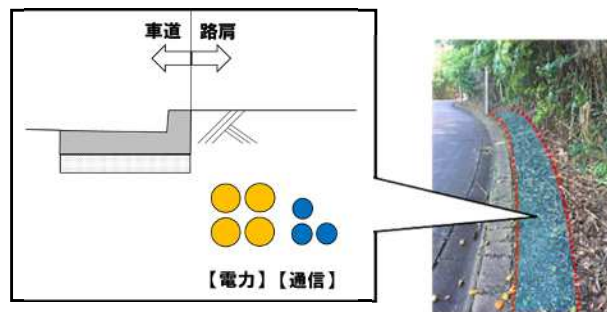
3 今後の取組

3.2 コスト縮減、工期短縮の検討

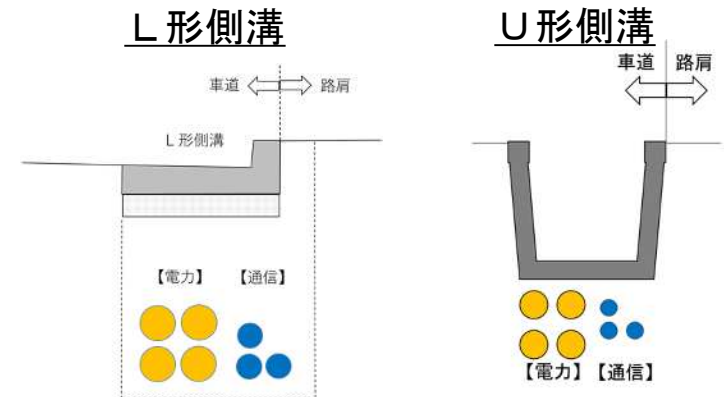
- 沿道の需要が低く、収容する電線が少ない箇所の整備では、管路数を少なくすることで管路構造等を簡易化
- 山間部など曲線が多い箇所の整備では、施工効率を上げるため新材料（曲げやすい管）を用いた整備
- コンクリート舗装の撤去範囲を減らすため、路肩やL形側溝直下等の空間の活用



沿道の需要が低い道路の整備事例



路肩を活用した場合のイメージ



側溝直下の空間を利用した場合のイメージ

3 今後の取組

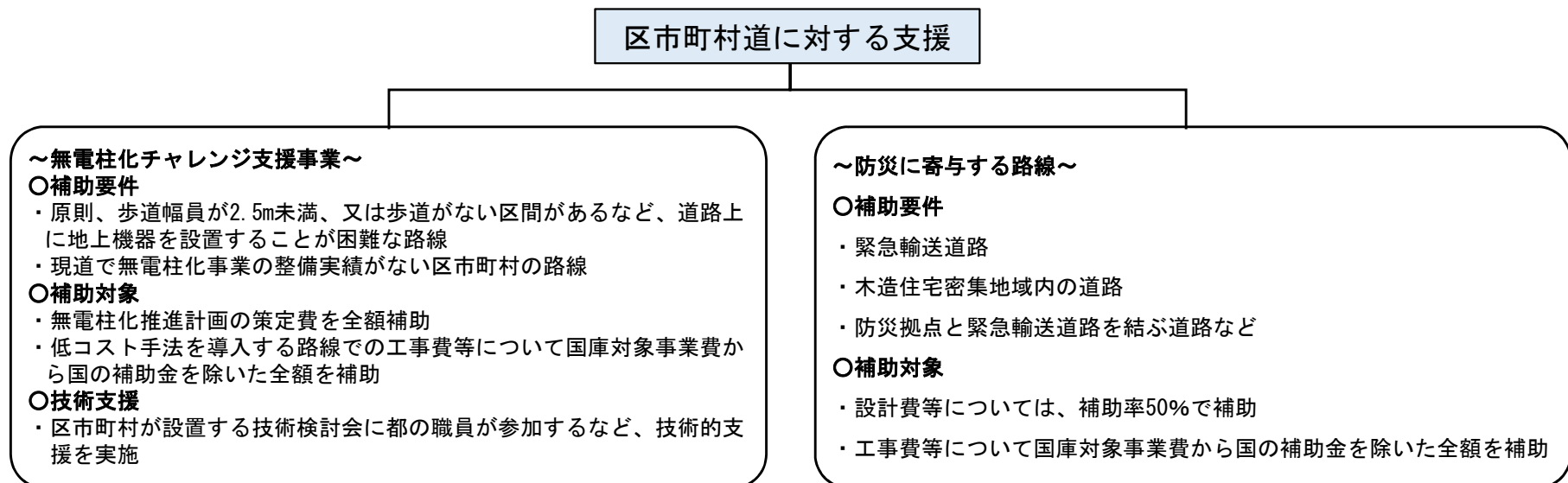
3.3 島民生活や産業等へ配慮

- ・ 島の生活や産業、他工事の支障にならないように迂回路を確保するなど調整
- ・ 円滑に工事を進めるため、資機材置場の確保等を支援

3.4 村道の無電柱化に対する支援

- ・ 村道の整備に当たっては、都は村に対して財政的・技術的支援を実施

【参考】区市町村道に対する補助制度



■ 関連リンク（出典）

「2.4 整備計画図」の出典

出典：© OpenStreetMap contributors URL : <https://www.openstreetmap.org>

・上記マップを東京都が加工して作成

各島のURLは下記のとおり。

利島 : <https://www.openstreetmap.org/#map=15/34.5225/139.2797>

御蔵島 : <https://www.openstreetmap.org/#map=14/33.8748/139.6028>



電柱をゼロに！

11月10日は、無電柱化の日